

☆引続き各地の総会開催される

☆友好団体情報「論憲会議」

☆「お知らせコーナー」新設

第92号 2002年8月1日

(平成7年3月17日第三種郵便物認可)

月刊

民社

発行 民社協会

編集発行人 田中 慶秋
〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号
第5須賀ビル6階
TEL (03) 3501-5111 毎月1回1日発行
E-MAIL minsha@mx1.ttcn.ne.jp
購読料 年間 1,000円
(会員の購読料は会費の中に含む)

民社協会常任役員会開催

民社協会は、7月2日(火)午後2時から、衆議院第一議員会館において常任役員会を開催した。

出席者は、米澤会長、中野理事長、玉置理事長代行、中井副理事長、田中専務理事、西村・寺崎両相談役、中田常任顧問、事務局2名の計10名。

常任役員会は、米澤会長の挨拶で始まり、田中専務理事の進行で進み、報告事項は、①国会の現状、②「政研21」の開催状況などについて、報告・意見交換を行い、了承した。

協議事項では、当面する以下の問題について協議した。

①友愛連絡会との合同幹部会の議題について、②新理念委託関連について、③全国理事会の開催について、④事務局体制について、⑤現代民社研(民社党青年隊・全国青年部OB会)について

その結果、

①の「友愛連絡会との合同幹部会の議題」については、(1)政局について、(2)選挙態勢について、(3)懇親会について、などを当会議後の合同幹部会の議題にすることを確認。

②の「新理念委託関連」については、(1)委託助成金の交付、(2)意見交換の実施(8月中)、(3)海外調査への議員の参加(8月24日～9月2日の予定)についてを確認。なお、海外調査への参加者の人選については専務理事に一任する。

③の「全国理事会の開催」については、民主党代表選挙などの諸問題を協議するため、7月22日(月)の14時から理事会を開催することを決定。

④の「事務局体制」については、(1)新事務局長に谷戸孝志氏の選任と、(2)柳下道恵さんの退職を了承。

⑤の「現代民社研(民社党青年隊・全国青年部OB会)」については、旧民社党青年隊・全国青年部OB会(現代民社研)を発足させ、シンポジウム(7月20日)を企画し関係者に案内をしている様であるが、現代民社研の発足並びにシンポジウムの企画に対し、民社協会は一切関わっていないし友好団体という位置づけも無い事を確認した。

友愛連絡会と合同幹部会議を開催

民社協会と友愛連絡会は、7月2日午後3時半から友愛会館で本年第2回目の合同幹部会を開催した。

議題は、①政局の見通し、②選挙態勢、③民主党代表選挙、などについての現状報告と率直な意見交換を行い、お互いの認識を深めた。他に、暑気払いを兼ねて合同の懇親会(8月7日水)を行い、より連携を図ることを決めた。

「政策研究フォーラム21世紀」(勉強会)

開催状況

第8回勉強会

6月24日(月)16:00より憲政記念館において開催。

『小泉政権と政局の展望』をテーマに産経新聞 政治部長 北村経夫氏が講演。参加者32名。

第9回勉強会

7月8日(月)17:00より衆議院第一議員会館において開催。

『郵政改革の方向と課題について』をテーマに全郵政中央執行委員長 橋爪利昭氏が講演。参加者30名。

第10回勉強会予定

7月23日(火)17:00より衆議院第一議員会館において開催。

『小泉改革で日本経済は回復するか』をテーマに千葉商科大学学長 加藤 寛氏が講演予定。

ブロックの動き

四国ブロック

民社・友愛合同ブロック会議

四国ブロックの民社・友愛合同ブロック会議を、6月23日高松市の高松テルサにおいて開催した。

当日は民社協会本部から、中野寛成理事長・鍵田節哉理事、友愛連絡会本部から鎌滝博雄事務局長が出席した。

また、四国ブロックからは、各県の民社・友愛の三役及び地方議員等21名が出席し、最初に中野寛成理事長より現在の政治情勢や開会中の国会における活動状況等について報告があり、続いて友愛連絡会本部の鎌滝博雄事務局長からは、産別組合の統合状況や民社協会への友愛連絡会とし



討議模様